

第3期末（2026年3月5日）

基準価額	17,960円
純資産総額	29億円
騰落率	38.0%
分配金	0円

DCニッセイ／サンダース・ グローバルバリュー株式ファンド

追加型投信／海外／株式

運用報告書（全体版）

作成対象期間：2025年3月6日～2026年3月5日

第3期（決算日 2026年3月5日）

受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて「DCニッセイ／サンダース・グローバルバリュー株式ファンド」は、このたび第3期の決算を行いました。

当ファンドは、「ニッセイ／サンダース・グローバルバリュー株式マザーファンド」受益証券への投資を通じて、日本を除く各国の株式を実質的な主要投資対象とし、信託財産の中長期的な成長を図ることを目標に運用を行いました。ここに運用状況をご報告申し上げます。

今後ともいっそうのご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

商品内容、運用状況などについてのお問い合わせ先

コールセンター **0120-762-506**

(9:00～17:00 土日祝日・年末年始を除く)

ホームページ <https://www.nam.co.jp/>

お客様の口座内容に関するご照会は、
お申し込みされた販売会社にお問い合わせください。



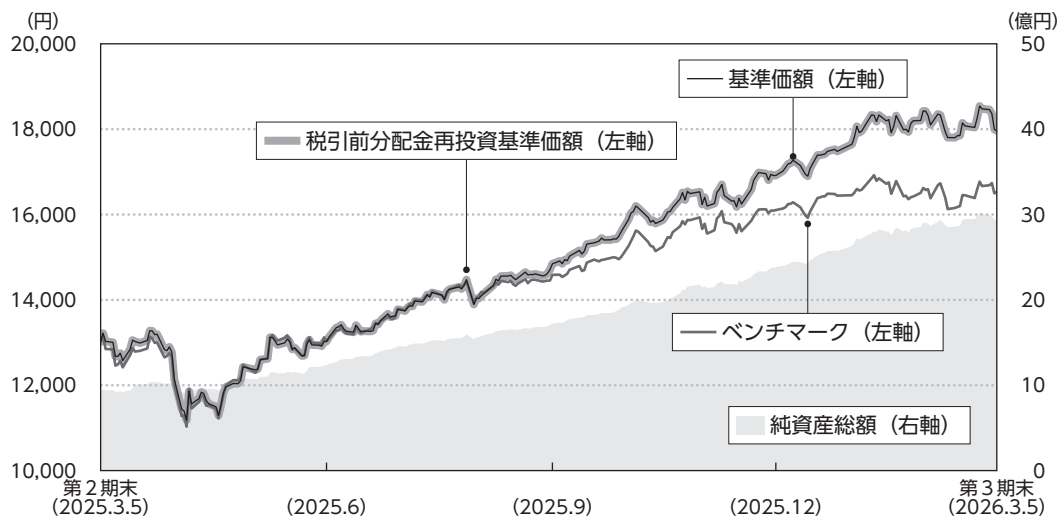
ニッセイアセットマネジメント株式会社

東京都千代田区丸の内1-6-6

運用経過

2025年3月6日～2026年3月5日

基準価額等の推移



第3期首	13,017円	既払分配金	0円
第3期末	17,960円	騰落率 (分配金再投資ベース)	38.0%

- (注1) 税引前分配金再投資基準価額は、分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものであり、前期末の基準価額にあわせて再指数化しています。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注3) ベンチマークはMSCIコクサイ・インデックス(配当込み、円換算ベース)で、前期末の基準価額にあわせて再指数化しています。なおベンチマークの詳細につきましては、後掲の「指数に関して」をご参照ください。

■基準価額の主な変動要因

<上昇要因>

- ・2025年4月中旬から7月中旬にかけて、トランプ米政権による相互関税政策の一部延期や多くの国・地域との関税協議の進展を受けた景気減速懸念の後退により株式市場が上昇したこと
- ・9月上旬から2026年1月中旬にかけて、米国が9月以降に3回の利下げを実施したことやインフレ圧力の後退を背景に今後も利下げ基調が続くとの見方から株式市場が上昇したこと
- ・10月上旬から1月中旬にかけて、自民党総裁選で積極財政派とされる高市氏が勝利し財政悪化懸念が高まったことを背景に米ドル高円安が進行したこと

<下落要因>

- ・2025年4月上旬にトランプ米政権による追加関税政策の発表を受けて、貿易活動や企業収益など経済にマイナスの影響を及ぼすとの見方が広まり、株式市場が大きく下落したこと
- ・2026年2月末以降、イランの核開発をめぐる協議に進展が見られなかったことを背景に米国とイスラエルがイランを攻撃し、エネルギー供給が不安定になるとの見方から原油価格が急騰するとともに、紛争長期化による世界経済への悪影響が懸念され、株式市場が下落したこと

1 万口当たりの費用明細

項目	第 3 期		項目の概要
	金額	比率	
信託報酬	161円	1.072%	$\text{信託報酬} = \text{期中の平均基準価額} \times \text{信託報酬率} \times \frac{\text{期中の日数}}{\text{年間の日数}}$ 期中の平均基準価額は15,047円です。
(投信会社)	(108)	(0.715)	ファンドの運用、法定書類等の作成、基準価額の算出等の対価
(販売会社)	(50)	(0.330)	購入後の情報提供、運用報告書等各种書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等の対価
(受託会社)	(4)	(0.027)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等の対価
売買委託手数料	5	0.036	$\text{売買委託手数料} = \text{期中の売買委託手数料} / \text{期中の平均受益権口数}$ 売買委託手数料：有価証券等の売買・取引の際に仲介人に支払う手数料
(株式)	(5)	(0.036)	
(投資信託証券)	(0)	(0.000)	
有価証券取引税	5	0.032	$\text{有価証券取引税} = \text{期中の有価証券取引税} / \text{期中の平均受益権口数}$ 有価証券取引税：有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株式)	(5)	(0.032)	
(投資信託証券)	(0)	(0.000)	
その他費用	4	0.026	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
(保管費用)	(2)	(0.016)	海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監査費用)	(1)	(0.010)	監査にかかる監査法人等に支払う費用
(その他)	(0)	(0.001)	・信託事務の諸費用：信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用 ・借入金の利息：受託会社等から一時的に資金を借り入れた場合（立替金も含む）に発生する利息
合計	175	1.166	

(注 1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

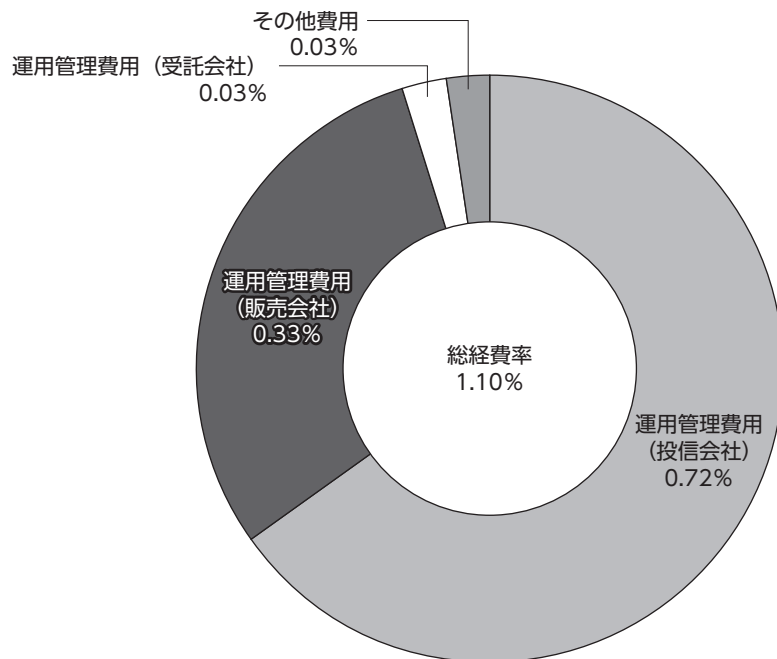
(注 2) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入しています。

(注 3) 比率欄は「1 万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第 3 位未満は四捨五入しています。

(参考情報)

■総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は1.10%**です。



(注1) 1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

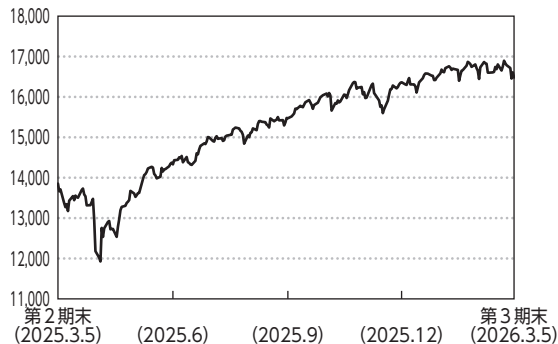
(注3) 各比率は年率換算した値です。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

投資環境

■海外株式市況

【MSCIコクサイ・インデックス (配当込み、米ドルベース)の推移】



(注) FactSetのデータを使用しています。

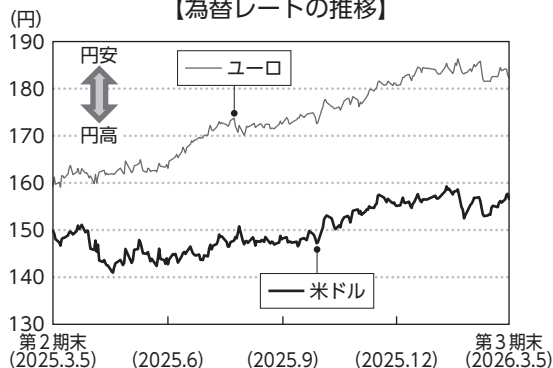
当期の海外株式市場は期を通じて見ると上昇しました。

2025年4月にトランプ米大統領が多くの国・地域に対し相互関税を上乗せすると表明したことを受けて世界的に株式市場は急落したものの、相互関税の適用が一部延期されとの発表を受け、反転上昇し、5月中旬には値を戻しました。その後は関税政策をめぐり米国と各国の協議進展を背景に過度な懸念が後退し、底堅く推移しました。

9月には米連邦準備制度理事会（FRB）が利下げを再開したことや、インフレ圧力の後退を背景に米利下げ局面が続くとの見方が根強く、2026年1月下旬まで上昇基調で推移しました。2月下旬以降は米国とイスラエルがイランを攻撃したことにより、エネルギー供給が不安定になるとの見方から原油価格が急騰するとともに、紛争長期化に対する懸念も強まり、株式市場は下落しました。

■為替市況

【為替レートの推移】



(注) 対顧客電信売買相場仲値のデータを使用しています。

米ドル／円レートは期を通じて見ると米ドル高円安になりました。2025年4月に発表された米関税政策を受けて円が買われる場面もありましたが、日銀の利上げに慎重な姿勢を背景に円が再び売られる展開となりました。10月上旬に自民党総裁選で高市氏が勝利し、積極財政の可能性が高まったことを受けて財政悪化に対する懸念が広まり、米ドル高円安が進行しました。

ユーロ／円レートは期を通じて見るとユーロ高円安となりました。米国の関税政策を背景に米ドル離れが進むとの見方がユーロには追い風となったことや、6月上旬に欧州中央銀行（ECB）が利下げを実施したものの、その後は金利を据え置く姿勢を示したことから、ユーロが買われました。10月上旬には自民党総裁選で高市氏が勝利し、財政悪化が懸念されたことを背景に、ユーロ高円安が進行しました。

ポートフォリオ

■当ファンド

マザーファンド受益証券の組入比率を高位に保った運用を行いました（ただし、当ファンドから信託報酬等の費用を控除する関係などから、当ファンドの収益率はマザーファンドとは必ずしも一致しません）。

■マザーファンド

主に日本を除く各国の株式等に投資することにより信託財産の中長期的な成長を図ることを目標に運用を行いました。

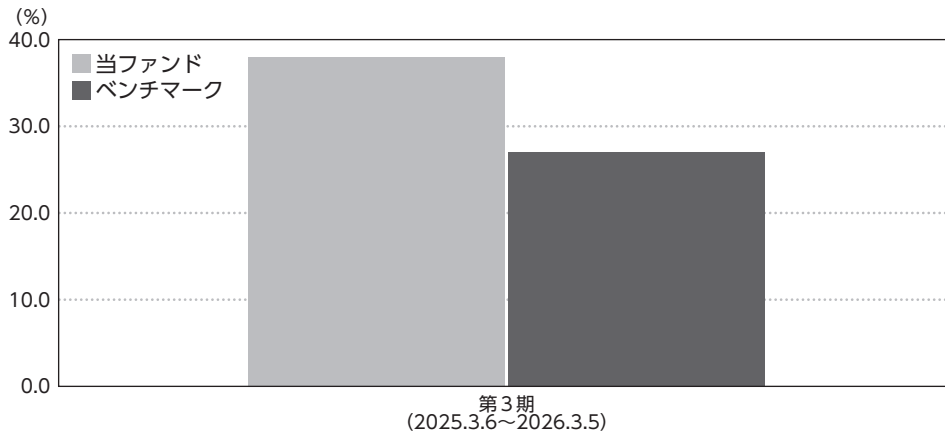
平均業種配分については期を通じて対ベンチマーク比で、ヘルスケアやコミュニケーション・サービスなどの比率を多め、エネルギーや素材、公益事業などを少なめとしています。当期末における業種配分は、組入比率の高い順に情報技術（26.9%）、ヘルスケア（15.2%）、金融（14.2%）としています。

（注1）業種はGICS分類（セクター）によるものです。なお、GICSに関する知的財産所有権はS&PおよびMSCI Inc.に帰属します。以下同じです。

（注2）比率は対純資産総額比です。

*ベンチマークはMSCI コクサイ・インデックス（配当込み、円換算ベース）です。ベンチマークの詳細につきましては、後掲の「指数に関して」をご参照ください。

ベンチマークとの差異



当期の税引前分配金再投資基準価額騰落率は+38.0%となり、ベンチマーク騰落率（+27.0%）を上回りました。

これはマザーファンドにおいてコミュニケーション・サービスセクターをオーバーウェイトとしていたことや、情報技術セクターの個別銘柄選択などがプラスに働いたことによるものです。

（注）基準価額の騰落率は分配金込みです。

分配金

当期の分配金は、基準価額水準、市況動向等を勘案した結果、見送らせていただきました。
 なお、分配に充てずに信託財産に留保した収益につきましては、元本部分と同一の運用を行います。

【分配原資の内訳（1万口当たり）】

項目	当期 2025年3月6日～2026年3月5日
当期分配金（税引前）	－
対基準価額比率	－
当期の収益	－
当期の収益以外	－
翌期繰越分配対象額	7,959円

（注1）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切り捨てで算出しているため、合計が当期分配金と一致しない場合があります。

（注2）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

今後の運用方針

■当ファンド

引き続き、マザーファンド受益証券への投資を通じて、日本を除く各国の株式を実質的な主要投資対象とし、信託財産の中長期的な成長を図ることを目標に運用を行います。

■マザーファンド

これまで長期にわたり株式市場が堅調に推移してきたことから株価のバリュエーション（企業の利益・資産など、本来の企業価値と比較して、相対的な株価の割高・割安を判断する指標）も上昇していると考えています。当マザーファンドではバリュエーションの規律を重視した個別銘柄選択を行い、ポートフォリオを構築した結果、株価収益率（P E R）や株価キャッシュフロー倍率（P C F R）などのバリュエーション指標はベンチマークより低く、ベータ（個別株価と市場の連動性）も市場平均よりも低めとなっています。

投資方針としては、生成人工知能（A I）の提供および活用により恩恵を受ける企業や、高齢化の進展等を背景に相対的に安定した業績が見込めるヘルスケアセクターに引き続き注目しています。また、防衛・航空宇宙関連の企業については、米国の要請により多くの国で防衛費の増加が見込まれるほか、ポートフォリオの他の銘柄との相関が高くないことも分散投資の観点から魅力のある分野と考えています。

引き続き、ベータとトラッキングエラー（ベンチマークに対する運用かい離）管理に留意しつつ、バリュエーション面で魅力的な投資機会に着目し、銘柄の入れ替えを行います。

ファンドデータ

当ファンドの組入資産の内容

組入ファンド

	第3期末 2026年3月5日
ニッセイ／サンダース・ グローバルバリュー株式マザーファンド	100.0%

(注1) 組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

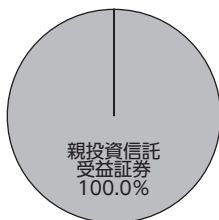
(注2) 組入全ファンドを記載しています。

純資産等

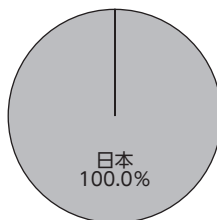
項目	第3期末 2026年3月5日
純資産総額	2,934,633,886円
受益権総口数	1,634,024,018口
1万口当たり基準価額	17,960円

(注) 当期間中における追加設定元本額は1,195,018,226円、同解約元本額は278,879,179円です。

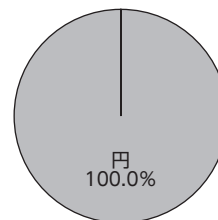
資産別配分



国別配分



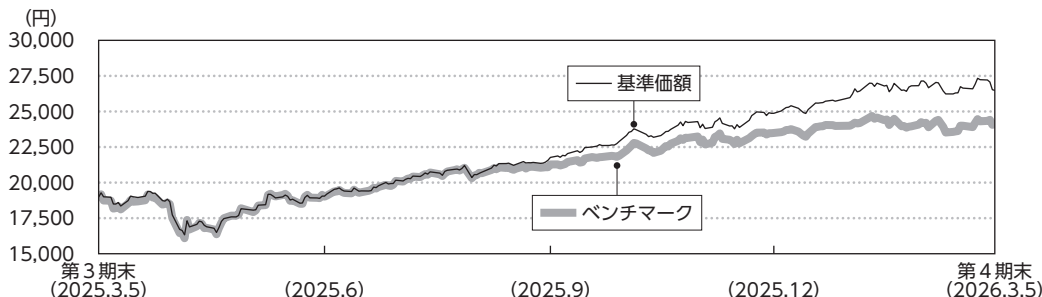
通貨別配分



(注) 資産別・国別・通貨別配分は、2026年3月5日現在のものであり、比率は純資産総額に対する評価額の割合です。なお、国別配分はニッセイアセットマネジメントの分類によるものです。

ニッセイ／サンダース・グローバルバリュー株式マザーファンドの概要

■基準価額の推移



(注) ベンチマークは前期末の基準価額にあわせて再指数化しています。

■上位銘柄

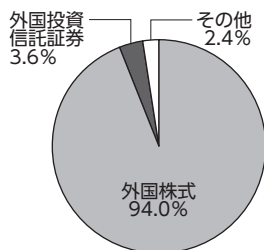
銘柄名	通貨	比率
TAIWAN SEMICONDUCTOR-SP ADR	米ドル	7.5%
ALPHABET INC-CL C	米ドル	6.9
META PLATFORMS INC-A	米ドル	5.4
AMAZON.COM INC	米ドル	5.0
SEAGATE TECHNOLOGY	米ドル	3.8
MICROSOFT CORP	米ドル	3.8
SAMSUNG ELECTRONICS CO LTD	韓国ウォン	3.8
HCA HEALTHCARE INC	米ドル	3.7
STATE STREET SPDR S&P 500 ETF TRUST	米ドル	3.6
ROCHE HOLDING AG	スイス・フラン	2.9
組入銘柄数	62	

■1万口当たりの費用明細

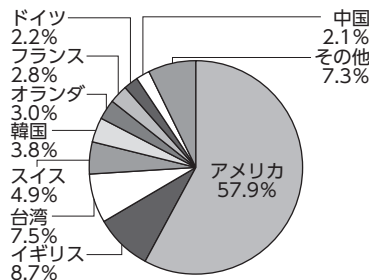
2025.3.6～2026.3.5

項目	金額
売買委託手数料 (株式)	8円 (8)
(投資信託証券)	(0)
有価証券取引税 (株式)	7 (7)
(投資信託証券)	(0)
その他費用 (保管費用)	4 (3)
(その他)	(0)
合計	19

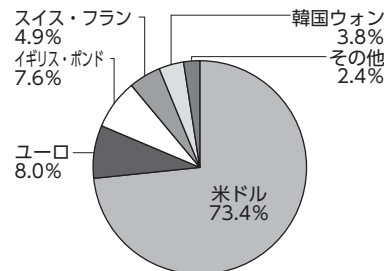
■資産別配分



■国別配分



■通貨別配分



(注1) 基準価額の推移および1万口当たりの費用明細は、マザーファンドの直近の決算期のものであり、費用項目の金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入しています。項目の詳細につきましては、前掲の費用項目の概要をご参照ください。

(注2) 上位銘柄、資産別・国別・通貨別配分は、マザーファンド決算日（2026年3月5日現在）のものであり、比率はマザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。なお、国別配分はニッセイアセットマネジメントの分類によるものです。

(注3) 全銘柄に関する詳細な情報につきましては、運用報告書（全体版）の組入有価証券明細表をご参照ください。

設定以来の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	税引前 分配金	期中 騰落率	(ご参考) 基準価額＋ 累計分配金	ベンチマーク	期中 騰落率	株式 組入比率	投資信託 証券 組入比率	純資産 総額
(設定日) 2023年9月6日	円 10,000	円 －	% －	円 10,000	10,000	% －	% －	% －	百万円 1
1期(2024年3月5日)	11,501	0	15.0	11,501	11,604	16.0	94.6	2.1	17
2期(2025年3月5日)	13,017	0	13.2	13,017	13,088	12.8	94.7	1.7	934
3期(2026年3月5日)	17,960	0	38.0	17,960	16,620	27.0	94.0	3.6	2,934

(注1) 設定日の基準価額は当初設定価額を記載しています。

(注2) 基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。

(注3) 「基準価額＋累計分配金」は、当該決算期の基準価額（分配落）に当該決算期以前の税引前分配金の累計額を加えたものです。

(注4) ベンチマークは設定時を10,000として指数化しています。

(注5) 株式組入比率には新株予約権証券を含みます。以下同じです。

(注6) 当ファンドはマザーファンドを組み入れるため、「株式組入比率」、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しています。以下同じです。

(注7) 設定日の純資産総額は当初設定元本を記載しています。

当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	騰落率	ベンチマーク	騰落率	株式 組入比率	投資信託 証券 組入比率
	円	%		%	%	%
(期首)2025年3月5日	13,017	－	13,088	－	94.7	1.7
3月末	12,833	△ 1.4	12,722	△ 2.8	96.7	1.7
4月末	12,038	△ 7.5	12,183	△ 6.9	96.9	1.0
5月末	12,945	△ 0.6	13,059	△ 0.2	95.5	1.0
6月末	13,672	5.0	13,678	4.5	95.5	1.6
7月末	14,335	10.1	14,435	10.3	94.2	3.0
8月末	14,608	12.2	14,551	11.2	93.6	3.5
9月末	15,431	18.5	15,081	15.2	94.8	2.9
10月末	16,491	26.7	15,954	21.9	94.5	3.3
11月末	16,984	30.5	16,206	23.8	94.6	3.1
12月末	17,480	34.3	16,531	26.3	96.2	2.7
2026年1月末	18,198	39.8	16,512	26.2	95.9	2.6
2月末	18,475	41.9	16,757	28.0	93.5	3.4
(期末)2026年3月5日	17,960	38.0	16,620	27.0	94.0	3.6

(注) 期末基準価額は分配金（税引前）込み、騰落率は期首比です。

親投資信託受益証券の設定、解約状況

2025年3月6日～2026年3月5日

	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
	千口	千円	千口	千円
ニッセイ／サンダース・グローバルバリュー株式マザーファンド	814,685	1,822,397	198,585	457,631

(注) 単位未満は切り捨てています。

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期
	ニッセイ／サンダース・グローバルバリュー株式マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	145,157,878千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	116,695,292千円
(c) 売買高比率(a)／(b)	1.24

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

(注2) 外国株式の(a)は各月末（決算日の属する月については決算日）、(b)は各月末の国内の対顧客電信売買相場の仲値で換算した邦貨金額の合計です。

(注3) 単位未満は切り捨てています。

利害関係人との取引状況等

2025年3月6日～2026年3月5日

当期における利害関係人との取引はありません。

親投資信託残高

2026年3月5日現在

種類	期首（前期末）	当期末	
	口数	口数	評価額
	千口	千口	千円
ニッセイ／サンダース・グローバルバリュー株式マザーファンド	492,178	1,108,278	2,934,720

(注1) 単位未満は切り捨てています。

(注2) 当期末におけるニッセイ／サンダース・グローバルバリュー株式マザーファンド全体の口数は58,787,104千口です。

投資信託財産の構成

2026年3月5日現在

項目	当期末	
	評価額	比率
ニッセイ／サンダース・グローバルバリュー株式マザーファンド	千円 2,934,720	% 99.3
コール・ローン等、その他	20,410	0.7
投資信託財産総額	2,955,131	100.0

(注1) 外貨建資産は、当期末の時価を国内の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお3月5日における邦貨換算レートは、1米ドル156.60円、1カナダ・ドル114.84円、1香港ドル20.03円、1シンガポール・ドル122.93円、1イギリス・ポンド209.64円、1スイス・フラン201.05円、1デンマーク・クローネ24.40円、1ブラジル・レアル29.94円、100韓国ウォン10.75円、1タイ・バーツ4.97円、1ユーロ182.33円です。

(注2) ニッセイ／サンダース・グローバルバリュー株式マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（155,022,108千円）の投資信託財産総額（156,264,401千円）に対する比率は99.2%です。

(注3) 評価額の単位未満は切り捨てています。

資産、負債、元本および基準価額の状況

(2026年3月5日現在)

項目	当期末
(A) 資産	2,955,131,211円
コール・ローン等	12,202,329
ニッセイ／サンダース・グローバルバリュー株式マザーファンド(評価額)	2,934,720,919
未収入金	8,207,963
(B) 負債	20,497,325
未払解約金	7,763,554
未払信託報酬	12,626,849
その他未払費用	106,922
(C) 純資産総額(A-B)	2,934,633,886
元本	1,634,024,018
次期繰越損益金	1,300,609,868
(D) 受益権総口数	1,634,024,018口
1万口当たり基準価額(C/D)	17,960円

(注) 期首元本額 717,884,971円
期中追加設定元本額 1,195,018,226円
期中一部解約元本額 278,879,179円

損益の状況

当期（2025年3月6日～2026年3月5日）

項目	当期
(A) 配当等収益	19,738円
受取利息	19,738
(B) 有価証券売買損益	575,496,448
売却益	639,584,034
売却損	△ 64,087,586
(C) 信託報酬等	△ 19,665,199
(D) 当期損益金(A+B+C)	555,850,987
(E) 前期繰越損益金(分配準備積立金)	6,630,337
(F) 追加信託差損益金*(配当等相当額)	738,128,544
(売買損益相当額)	(75,914,225)
(G) 合計(D+E+F)	1,300,609,868
次期繰越損益金(G)	1,300,609,868
追加信託差損益金(配当等相当額)	738,128,544
(売買損益相当額)	(75,914,225)
分配準備積立金	(662,214,319)
	562,481,324

(注1) (B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによる損益を含みます。

(注2) (C)信託報酬等は、信託報酬に対する消費税等相当額を含みます。

(注3) (E)前期繰越損益金とは、分配準備積立金と繰越欠損金の合計で、前期末の金額に、期中一部解約により変動した金額を調整して算出しています。

(注4) (F)追加信託差損益金*とは、追加設定をした価額と元本との差額をいい、配当等相当額と売買損益相当額に区分します。前期末の金額に、期中追加設定および一部解約により変動した金額を調整して算出しています。

(注5) 投資信託財産の運用の指図に係る権限の一部を委託するために要する費用として信託約款に定める計算方法に基づき得た額を4月、10月の年2回に分けて委託者報酬の中から支弁しています。

分配金の計算過程

項目	当期
(a) 経費控除後の配当等収益	19,738円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	555,831,249円
(c) 信託約款に定める収益調整金	738,128,544円
(d) 信託約款に定める分配準備積立金	6,630,337円
(e) 分配対象額(a + b + c + d)	1,300,609,868円
(f) 分配対象額(1万口当たり)	7,959.55円
(g) 分配金	0円
(h) 分配金(1万口当たり)	0円

お知らせ

■運用報告書の電子交付について

2023年11月に「投資信託及び投資法人に関する法律」の一部改正が行われ、交付運用報告書については書面交付を原則としていた規定が変更され、書面交付またはデジタル交付いずれかを選択できるようになりました。本件により、デジタル化の推進を通じて顧客の利便性向上を図るとともに、ペーパーレス化による地球環境の保全など、サステナビリティへの貢献につながるものととらえています。今後も顧客本位の業務運営を確保しつつ、電磁的方法での情報提供も進めていきます。

(2025年4月1日)

■約款変更

運用報告書に関する記載の変更を行うため関連条項に所要の変更を行いました。

(2025年4月1日)

運用者情報

■当社運用担当者情報について

・当社の運用担当者情報はHP上よりご確認ください。

■DCニッセイ／サンダース・グローバルバリュー株式ファンド（確定拠出年金向け）



<https://www.nam.co.jp/fundinfo/dcnsgvkf/main.html>

当ファンドの概要

商	品	分	類	追加型投信／海外／株式
信	託	期	間	無期限
運	用	方	針	ニッセイ／サンダース・グローバルバリュー株式マザーファンド受益証券への投資を通じて、日本を除く各国の株式を実質的な主要投資対象とし、信託財産の中長期的な成長を図ることを目標に運用を行います。
主要運用対象	DCニッセイ／サンダース・グローバルバリュー株式ファンド		ニッセイ／サンダース・グローバルバリュー株式マザーファンド受益証券	
	ニッセイ／サンダース・グローバルバリュー株式マザーファンド		日本を除く各国の株式等	
運用方法	DCニッセイ／サンダース・グローバルバリュー株式ファンド		以下の様な投資制限のもと運用を行います。 ・株式への実質投資割合には、制限を設けません。 ・外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。	
	ニッセイ／サンダース・グローバルバリュー株式マザーファンド		以下の様な投資制限のもと運用を行います。 ・株式への投資割合には、制限を設けません。 ・外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。	
分	配	方	針	毎決算時に、原則として経費控除後の配当等収益および売買益等の全額を対象として、基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。

ニッセイ／サンダース・グローバルバリュー株式 マザーファンド

運用報告書

第 4 期

(計算期間：2025年3月6日～2026年3月5日)

運用方針	①主に日本を除く各国の株式等に投資を行い、MSCIコクサイ・インデックス（配当込み、円換算ベース）をベンチマークとし、これを中長期的に上回ることを目標に運用を行います。
	②運用にあたっては、サンダース・キャピタル・エルエルシーに運用指図に関する権限（国内の短期金融資産の指図に関する権限を除きます。）を委託します。

主要運用 対象	日本を除く各国の株式等
運用方法	以下の様な投資制限のもと運用を行います。 ・株式への投資割合には、制限を設けません。 ・外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。



ニッセイアセットマネジメント株式会社

東京都千代田区丸の内1-6-6

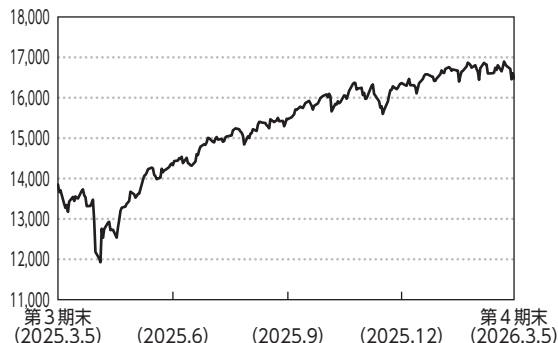
運用経過

2025年3月6日～2026年3月5日

投資環境

海外株式市況

【MSCIコクサイ・インデックス
(配当込み、米ドルベース)の推移】



(注) FactSetのデータを使用しています。

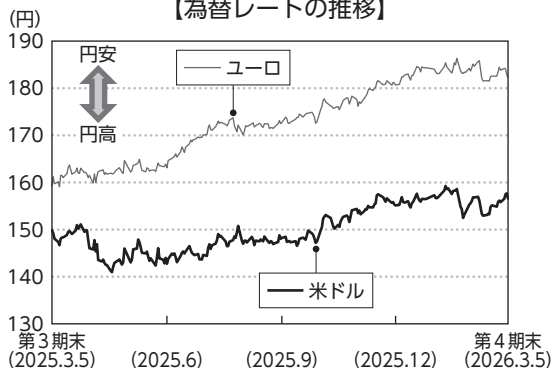
当期の海外株式市場は期を通じて見ると上昇しました。

2025年4月にトランプ米大統領が多くの国・地域に対し相互関税を上乗せすると表明したことを受けて世界的に株式市場は急落したものの、相互関税の適用が一部延期されるとの発表を受け、反転上昇し、5月中旬には値を戻しました。その後は関税政策をめぐる米国と各国の協議進展を背景に過度な懸念が後退し、底堅く推移しました。

9月には米連邦準備制度理事会（FRB）が利下げを再開したことや、インフレ圧力の後退を背景に米利下げ局面が続くとの見方が根強く、2026年1月下旬まで上昇基調で推移しました。2月下旬以降は米国とイスラエルがイランを攻撃したことにより、エネルギー供給が不安定になるとの見方から原油価格が急騰するとともに、紛争長期化に対する懸念も強まり、株式市場は下落しました。

為替市況

【為替レートの推移】

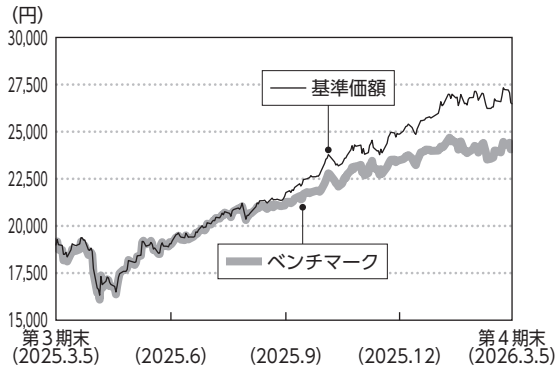


(注) 対顧客電信売買相場仲値のデータを使用しています。

米ドル／円レートは期を通じて見ると米ドル高円安になりました。2025年4月に発表された米関税政策を受けて円が買われる場面もありましたが、日銀の利上げに慎重な姿勢を背景に円が再び売られる展開となりました。10月上旬に自民党総裁選で高市氏が勝利し、積極財政の可能性が高まったことを受けて財政悪化に対する懸念が広まり、米ドル高円安が進行しました。

ユーロ／円レートは期を通じて見るとユーロ高円安となりました。米国の関税政策を背景に米ドル離れが進むとの見方がユーロには追い風となったことや、6月上旬に欧州中央銀行（ECB）が利下げを実施したものの、その後は金利を据え置く姿勢を示したこと、ユーロが買われました。10月上旬には自民党総裁選で高市氏が勝利し、財政悪化が懸念されたことを背景に、ユーロ高円安が進行しました。

基準価額等の推移



(注) ベンチマークは前期末の基準価額にあわせて再指数化しています。

■基準価額の主な変動要因

<上昇要因>

- ・ 2025年4月中旬から7月中旬にかけて、トランプ米政権による相互関税政策の一部延期や多くの国・地域との関税協議の進展を受けた景気減速懸念の後退により株式市場が上昇したこと
- ・ 9月上旬から2026年1月中旬にかけて、米国が9月以降に3回の利下げを実施したことやインフレ圧力の後退を背景に今後も利下げ基調が続くとの見方から株式市場が上昇したこと
- ・ 10月上旬から1月中旬にかけて、自民党総裁選で積極財政派とされる高市氏が勝利し財政悪化懸念が高まったことを背景に米ドル高円安が進行したこと

<下落要因>

- ・ 2025年4月上旬にトランプ米政権による追加関税政策の発表を受けて、貿易活動や企業収益など経済にマイナスの影響を及ぼすとの見方が広まり、株式市場が大きく下落したこと
- ・ 2026年2月末以降、イランの核開発をめぐる協議に進展が見られなかったことを背景に米国とイスラエルがイランを攻撃し、エネルギー供給が不安定になるとの見方から原油価格が急騰するとともに、紛争長期化による世界経済への悪影響が懸念され、株式市場が下落したこと

ポートフォリオ

主に日本を除く各国の株式等に投資することにより信託財産の中長期的な成長を図ることを目標に運用を行いました。

平均業種配分については期を通じて対ベンチマーク比で、ヘルスケアやコミュニケーション・サービスなどの比率を多め、エネルギーや素材、公益事業などを少なめとしています。当期末における業種配分は、組入比率の高い順に情報技術（26.9%）、ヘルスケア（15.2%）、金融（14.2%）としています。

(注1) 業種はGICS分類（セクター）によるものです。なお、GICSに関する知的財産所有権はS&PおよびMSCI Inc.に帰属します。以下同じです。

(注2) 比率は対純資産総額比です。

ベンチマークとの差異

当期の基準価額騰落率は+39.5%となり、ベンチマーク騰落率（+27.0%）を上回りました。

これはコミュニケーション・サービスセクターをオーバーウェイトとしていたことや、情報技術セクターの個別銘柄選択などがプラスに働いたことによるものです。

今後の運用方針

これまで長期にわたり株式市場が堅調に推移してきたことから株価のバリュエーション（企業の利益・資産など、本来の企業価値と比較して、相対的な株価の割高・割安を判断する指標）も上昇していると考えています。当マザーファンドではバリュエーションの規律を重視した個別銘柄選択を行い、ポートフォリオを構築した結果、株価収益率（P E R）や株価キャッシュフロー倍率（P C F R）などのバリュエーション指標はベンチマークより低く、ベータ（個別株価と市場の連動性）も市場平均よりも低めとなっています。

投資方針としては、生成人工知能（A I）の提供および活用により恩恵を受ける企業や、高齢化の進展等を背景に相対的に安定した業績が見込めるヘルスケアセクターに引き続き注目しています。また、防衛・航空宇宙関連の企業については、米国の要請により多くの国で防衛費の増加が見込まれるほか、ポートフォリオの他の銘柄との相関が高くないことも分散投資の観点から魅力のある分野と考えています。

引き続き、ベータとトラッキングエラー（ベンチマークに対する運用かい離）管理に留意しつつ、バリュエーション面で魅力的な投資機会に着目し、銘柄の入れ替えを行います。

お知らせ

■約款変更

運用報告書に関する記載の変更を行うため関連条項に所要の変更を行いました。

（2025年4月1日）

設定以来の運用実績

決算期	基準価額	期中騰落率	ベンチマーク	期中騰落率	株式組入比率	投資信託証券組入比率	純資産総額
(設定日) 2022年3月7日	円 10,000	% －	10,000	% －	% －	% －	百万円 1
1期(2023年3月6日)	12,124	21.2	11,478	14.8	94.1	2.6	38,845
2期(2024年3月5日)	16,597	36.9	15,700	36.8	94.6	2.1	83,238
3期(2025年3月5日)	18,987	14.4	17,707	12.8	94.7	1.7	130,723
4期(2026年3月5日)	26,480	39.5	22,486	27.0	94.0	3.6	155,666

(注1) 設定日の基準価額は当初設定価額を記載しています。

(注2) ベンチマークは設定時を10,000として指数化しています。

(注3) 株式組入比率には新株予約権証券を含みます。以下同じです。

(注4) 設定日の純資産総額は当初設定元本を記載しています。

当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	騰落率	ベンチマーク	騰落率	株式組入比率	投資信託証券組入比率
(期首)2025年3月5日	円 18,987	% －	17,707	% －	% 94.7	% 1.7
3月末	18,733	△ 1.3	17,212	△ 2.8	96.7	1.7
4月末	17,588	△ 7.4	16,483	△ 6.9	96.9	1.0
5月末	18,930	△ 0.3	17,667	△ 0.2	95.5	1.0
6月末	20,011	5.4	18,505	4.5	95.5	1.6
7月末	21,001	10.6	19,529	10.3	94.2	3.0
8月末	21,419	12.8	19,687	11.2	93.6	3.5
9月末	22,648	19.3	20,404	15.2	94.8	2.9
10月末	24,226	27.6	21,584	21.9	94.5	3.3
11月末	24,970	31.5	21,925	23.8	94.6	3.1
12月末	25,723	35.5	22,365	26.3	96.2	2.7
2026年1月末	26,804	41.2	22,339	26.2	95.8	2.6
2月末	27,235	43.4	22,670	28.0	93.5	3.4
(期末)2026年3月5日	26,480	39.5	22,486	27.0	94.0	3.6

(注) 騰落率は期首比です。

1 万口当たりの費用明細

2025年3月6日～2026年3月5日

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
売買委託手数料	8円	0.038%	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料：有価証券等の売買・取引の際に仲介人に支払う手数料
（株式）	(8)	(0.038)	
（投資信託証券）	(0)	(0.000)	
有価証券取引税	7	0.033	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税：有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（株式）	(7)	(0.033)	
（投資信託証券）	(0)	(0.000)	
その他費用	4	0.016	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（保管費用）	(3)	(0.015)	
（その他）	(0)	(0.001)	
			・ 信託事務の諸費用：信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用 ・ 借入金の利息：受託会社等から一時的に資金を借り入れた場合（立替金も含む）に発生する利息
合計	19	0.087	

（注 1）期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

（注 2）金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入しています。

（注 3）比率欄は「1 万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額（22,075円）で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第 3 位未満は四捨五入しています。

売買および取引の状況

2025年3月6日～2026年3月5日

(1) 株式

		買付		売付	
		株数	金額	株数	金額
外国	アメリカ	百株 16,393 (△ 869)	千米ドル 305,528 (△ 25,179)	百株 18,294	千米ドル 308,936
	カナダ	428	千カナダ・ドル 995	2,694	千カナダ・ドル 12,244
	香港	2,822	千香港ドル 53,422	2,729	千香港ドル 17,133
	シンガポール	916	千シンガポール・ドル 3,904 (△ 77)	5,597	千シンガポール・ドル 25,570
	イギリス	50,308 (195)	千イギリス・ポンド 19,331	62,262	千イギリス・ポンド 18,922
	スイス	739	千スイス・フラン 9,934	1,222	千スイス・フラン 18,147
	デンマーク	124	千デンマーク・クローネ 3,007	114	千デンマーク・クローネ 2,801
	ブラジル	4,990	千ブラジル・リアル 6,763	—	千ブラジル・リアル —
	韓国	4,357 (6,820)	千韓国ウォン 38,458,335 (36,590,495)	8,047	千韓国ウォン 63,957,722
	タイ	2,473	千タイ・バーツ 37,434	21,532	千タイ・バーツ 322,464
	ユーロ		千ユーロ		千ユーロ
		オランダ	3,085	10,306	24,168
		フランス	844	3,871	35,640
		ドイツ	3,127	4,240	24,552

(注1) 金額は受渡代金です。以下同じです。

(注2) () 内は株式分割、合併などによる増減分で、上段の数字には含まれていません。

(注3) 地域は発行通貨によって区分しています。以下同じです。

(注4) 株数および金額の単位未満は切り捨てています。ただし、株数および金額が単位未満の場合は、小数で記載しています。

(2) 投資信託証券

銘柄		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
外国	(アメリカ) STATE STREET SPDR S&P 500 ETF TRUST	千口 71	千米ドル 46,898	千口 44	千米ドル 28,321

(注) 口数および金額の単位未満は切り捨てています。ただし、口数および金額が単位未満の場合は、小数で記載しています。

主要な売買銘柄

2025年3月6日～2026年3月5日

株式

買付				売付			
銘柄	株数	金額	平均単価	銘柄	株数	金額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
AMAZON.COM INC	155	5,206,286	33,482	SAMSUNG ELECTRONICS CO LTD	804	6,807,606	8,459
SAMSUNG ELECTRONICS CO LTD	435	4,142,209	9,506	T A I W A N SEMICONDUCTOR-SP ADR	162	5,831,408	35,927
ACCENTURE PLC	92	3,899,463	42,232	ALPHABET INC-CL C	145	4,834,058	33,331
META PLATFORMS INC-A	30	3,083,962	101,623	META PLATFORMS INC-A	45	4,270,932	94,260
SALESFORCE INC	73	2,916,519	39,533	BNP PARIBAS	292	4,083,912	13,943
ALPHABET INC-CL C	90	2,891,191	32,042	ING GROEP NV-CVA	977	3,012,841	3,083
T A I W A N SEMICONDUCTOR-SP ADR	70	2,482,719	35,316	HCA HEALTHCARE INC	45	2,703,026	59,724
APPLIED MATERIALS INC	94	2,346,913	24,842	MICROSOFT CORP	41	2,493,932	59,806
BANK OF AMERICA CORP	347	2,235,100	6,437	DAIMLER TRUCK HOLDING AG	316	2,393,182	7,561
SIEMENS HEALTHINEERS AG	240	1,909,302	7,941	DBS GROUP HOLDINGS LTD	369	2,172,207	5,874

(注1) 金額は受渡代金で、外国株式は各月末（決算日の属する月については決算日）における国内の対顧客電信売買相場の仲値で換算した邦貨金額の合計です。

(注2) 株数および金額の単位未満は切り捨てています。ただし、株数および金額が単位未満の場合は、小数で記載しています。

組入有価証券明細表

2026年3月5日現在

(1) 外国株式

銘柄		期首(前期末)	当期末		業種等	
		株数	株数	評価額		
				外貨建金額		邦貨換算金額
(アメリカ)		百株	百株	千米ドル	千円	
ACCENTURE PLC		—	877	18,423	2,885,187	ソフトウェア・サービス
ALIBABA GROUP HOLDING-SP ADR		760	—	—	—	一般消費財・サービス流通・小売り
ALPHABET INC-CL C		2,809	2,261	68,630	10,747,611	メディア・娯楽
AMAZON.COM INC		1,041	2,275	49,342	7,726,982	一般消費財・サービス流通・小売り
APPLE INC		1,226	800	21,021	3,291,974	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
APPLIED MATERIALS INC		—	492	17,616	2,758,681	半導体・半導体製造装置
ASTRAZENECA PLC		—	601	12,125	1,898,909	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ASTRAZENECA PLC-SPONS ADR		1,409	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
BANK OF AMERICA CORP		1,529	4,044	20,341	3,185,450	銀行
BOOKING HOLDINGS INC		24	24	10,523	1,647,957	消費者サービス
CITIGROUP INC		1,091	—	—	—	銀行
CME GROUP INC		—	349	11,171	1,749,409	金融サービス
DELTA AIR LINES INC		2,369	2,034	12,984	2,033,321	運輸
ELEVANCE HEALTH, INC		469	504	14,703	2,302,591	ヘルスケア機器・サービス
FISERV INC		190	—	—	—	金融サービス
GENERAL DYNAMICS CORP		435	341	12,496	1,956,880	資本財
HALLIBURTON CO		2,142	—	—	—	エネルギー
HCA HEALTHCARE INC		910	669	36,471	5,711,376	ヘルスケア機器・サービス
HUMANA INC		110	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
JPMORGAN CHASE & CO		647	285	8,549	1,338,879	銀行
LOCKHEED MARTIN CORP		—	92	6,173	966,798	資本財
MASTERCARD INC-CLASS A		123	186	9,726	1,523,140	金融サービス
META PLATFORMS INC-A		952	803	53,623	8,397,423	メディア・娯楽
MICROSOFT CORP		1,097	933	37,833	5,924,729	ソフトウェア・サービス
NORTHROP GRUMMAN CORP		170	149	11,270	1,764,985	資本財
NVIDIA CORP		—	511	9,366	1,466,854	半導体・半導体製造装置
PDD HOLDINGS INC(ADR)		525	713	7,220	1,130,716	一般消費財・サービス流通・小売り
PEPSICO INC		345	254	4,173	653,503	食品・飲料・タバコ
PROCTER & GAMBLE CO		583	496	7,856	1,230,267	家庭用品・パーソナル用品
RTX CORPORATION		822	707	14,782	2,314,918	資本財
SALESFORCE INC		—	717	13,857	2,170,151	ソフトウェア・サービス
SAMSUNG ELECTRONICS-GDR 144A		272	—	—	—	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
SEAGATE TECHNOLOGY		1,390	1,017	38,151	5,974,488	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
SLB LTD		803	—	—	—	エネルギー
TAIWAN SEMICONDUCTOR-SP ADR		2,993	2,073	74,108	11,605,430	半導体・半導体製造装置
THE CIGNA GROUP		659	740	21,081	3,301,420	ヘルスケア機器・サービス
TRIP.COM GROUP LTD		908	865	4,401	689,294	消費者サービス
ULTA BEAUTY INC		103	104	6,905	1,081,434	一般消費財・サービス流通・小売り
UNITED AIRLINES HOLDINGS, INC.		1,155	1,236	12,425	1,945,810	運輸
UNITEDHEALTH GROUP INC		445	465	13,595	2,129,132	ヘルスケア機器・サービス
VISA INC-CLASS A SHARES		265	383	12,280	1,923,112	金融サービス
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	30,786 34	28,016 33	673,236 —	105,428,831 <67.7%>	

ニッセイ／サンダース・グローバルバリュー株式マザーファンド

銘柄		期首(前期末)		当期末		業種等
		株数	株数	評価額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(カナダ)		百株	百株	千カナダ・ドル	千円	
AIR CANADA		1,389	1,323	2,500	287,153	運輸
SUNCOR ENERGY INC		2,200	—	—	—	エネルギー
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	3,589 2	1,323 1	2,500 —	287,153 <0.2%>	
(香港)				千香港ドル		
KUAISHOU TECHNOLOGY		7,160	6,636	39,517	791,539	メディア・娯楽
TENCENT HOLDINGS LTD		—	617	31,220	625,340	メディア・娯楽
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	7,160 1	7,253 2	70,737 —	1,416,879 <0.9%>	
(シンガポール)				千シンガポール・ドル		
DBS GROUP HOLDINGS LTD		3,234	—	—	—	銀行
UNITED OVERSEAS BANK LTD		3,532	2,085	7,470	918,355	銀行
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	6,766 2	2,085 1	7,470 —	918,355 <0.6%>	
(イギリス)				千イギリス・ポンド		
BAE SYSTEMS PLC		1,917	1,634	3,708	777,354	資本財
COMPASS GROUP PLC		3,949	4,576	10,229	2,144,499	消費者サービス
HSBC HOLDINGS PLC		8,592	7,336	9,473	1,986,068	銀行
INTL CONSOLIDATED AIRLINE-DI		—	1,966	759	159,240	運輸
LLOYDS BANKING GROUP PLC		128,479	117,618	11,550	2,421,374	銀行
NATWEST GROUP PLC		19,589	17,607	10,473	2,195,583	銀行
UNILEVER PLC		1,895	1,923	9,837	2,062,306	家庭用品・パーソナル用品
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	164,422 6	152,663 7	56,031 —	11,746,427 <7.5%>	
(スイス)				千スイス・フラン		
NESTLE SA		1,100	959	7,731	1,554,416	食品・飲料・タバコ
NOVARTIS AG		739	510	6,513	1,309,481	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ROCHE HOLDING AG		723	615	22,070	4,437,347	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
SONOVA HOLDING AG-REG		69	64	1,316	264,607	ヘルスケア機器・サービス
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	2,632 4	2,149 4	37,631 —	7,565,851 <4.9%>	
(デンマーク)				千デンマーク・クローネ		
DEMANT A/S		432	442	8,514	207,753	ヘルスケア機器・サービス
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	432 1	442 1	8,514 —	207,753 <0.1%>	
(ブラジル)				千ブラジル・リアル		
BM&FBOVESPA SA		—	4,990	9,063	271,354	金融サービス
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	— —	4,990 1	9,063 —	271,354 <0.2%>	
(韓国)				千韓国ウォン		
SAMSUNG ELECTRONICS CO LTD		24	3,153	54,310,158	5,838,341	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	24 1	3,153 1	54,310,158 —	5,838,341 <3.8%>	
(タイ)				千タイ・バーツ		
KASIKORNBANK PCL-FOREIGN		8,729	570	10,835	53,852	銀行
SCB X PCL-FOREIGN		10,901	—	—	—	銀行
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	19,630 2	570 1	10,835 —	53,852 <0.0%>	

ニッセイ／サンダース・グローバルバリュー株式マザーファンド

銘柄		期首(前期末)	当期末				業種等
		株数	株数	評価額			
				外貨建金額	邦貨換算金額		
(ユーロ／オランダ)		百株	百株	千ユーロ	千円		
AIRBUS SE		509	540	9,579	1,746,714	資本財	
HEINEKEN HOLDING NV		—	123	846	154,359	食品・飲料・タバコ	
HEINEKEN NV		867	1,181	8,620	1,571,858	食品・飲料・タバコ	
ING GROEP NV-CVA		14,718	7,028	16,379	2,986,440	銀行	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	16,094	8,873	35,426	6,459,372		
		3	4	—	<4.1%>		
(ユーロ／フランス)							
BNP PARIBAS		3,290	936	8,360	1,524,359	銀行	
ESSILORLUXOTTICA		193	72	1,597	291,250	ヘルスケア機器・サービス	
LEGRAND SA		379	319	4,517	823,591	資本財	
PERNOD-RICARD		493	—	—	—	食品・飲料・タバコ	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	4,355	1,327	14,474	2,639,201		
		4	3	—	<1.7%>		
(ユーロ／ドイツ)							
BAYERISCHE MOTOREN WERKE AG		862	—	—	—	自動車・自動車部品	
DAIMLER TRUCK HOLDING AG		2,553	—	—	—	資本財	
SIEMENS AG		447	389	9,073	1,654,338	資本財	
SIEMENS HEALTHINEERS AG		—	2,360	9,773	1,782,025	ヘルスケア機器・サービス	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	3,863	2,749	18,846	3,436,363		
		3	2	—	<2.2%>		
ユーロ計	株数・金額 銘柄数<比率>	24,313	12,951	68,748	12,534,938		
		10	9	—	<8.1%>		
合計	株数・金額 銘柄数<比率>	259,757	215,599	—	146,269,739		
		63	61	—	<94.0%>		

(注 1) 邦貨換算金額は、当期末の時価を国内の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。以下同じです。

(注 2) 邦貨換算金額の< >内は、当期末の純資産総額に対する株式評価額の比率です。

(注 3) 株数および評価額の単位未満は切り捨てています。ただし、株数および評価額が単位未満の場合は、小数で記載しています。

(注 4) 業種はG I C S 分類（産業グループ）によるものです。なお、G I C S に関する知的財産所有権は S & P および MSCI Inc. に帰属します。

(2) 外国（外貨建）投資信託証券

銘柄		期首(前期末)	当期末		
		口数	口数	評価額	
				外貨建金額	邦貨換算金額
(アメリカ)		千口	千口	千米ドル	千円
STATE STREET SPDR S&P 500 ETF TRUST		25	52	35,702	5,590,952
合計	口数・金額 銘柄数<比率>	25	52	35,702	5,590,952
		1	1	—	<3.6%>

(注 1) 邦貨換算金額の< >内は、当期末の純資産総額に対する投資信託証券評価額の比率です。

(注 2) 口数および評価額の単位未満は切り捨てています。ただし、口数および評価額が単位未満の場合は、小数で記載しています。

投資信託財産の構成

2026年3月5日現在

項目	当期末	
	評価額	比率
株式	千円 146,269,739	% 93.6
投資信託証券	5,590,952	3.6
コール・ローン等、その他	4,403,709	2.8
投資信託財産総額	156,264,401	100.0

(注1) 外貨建資産は、当期末の時価を国内の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお3月5日における邦貨換算レートは、1米ドル156.60円、1カナダ・ドル114.84円、1香港ドル20.03円、1シンガポール・ドル122.93円、1イギリス・ポンド209.64円、1スイス・フラン201.05円、1デンマーク・クローネ24.40円、1ブラジル・レアル29.94円、100韓国ウォン10.75円、1タイ・バーツ4.97円、1ユーロ182.33円です。

(注2) 外貨建純資産（155,022,108千円）の投資信託財産総額（156,264,401千円）に対する比率は99.2%です。

(注3) 評価額の単位未満は切り捨てています。

資産、負債、元本および基準価額の状況

(2026年3月5日現在)

項目	当期末
(A) 資産	156,376,905,708円
コール・ローン等	4,178,608,087
株式(評価額)	146,269,739,744
投資信託証券(評価額)	5,590,952,665
未収入金	245,973,747
未収配当金	91,631,465
(B) 負債	710,604,024
未払金	279,934,994
未払解約金	430,669,030
(C) 純資産総額(A-B)	155,666,301,684
元本	58,787,104,609
次期繰越損益金	96,879,197,075
(D) 受益権総口数	58,787,104,609口
1万口当たり基準価額(C/D)	26,480円

(注1) 期首元本額 68,849,376,638円
期中追加設定元本額 19,576,162,573円
期中一部解約元本額 29,638,434,602円

(注2) 当マザーファンドの当期末元本額におけるベビーファンド別内訳は、次の通りです。

ニッセイ／サンダース・グローバルバリュー株式ファンド（FOFs用）（適格機関投資家専用）
54,959,543,468円
ニッセイ／サンダース・グローバルバリュー株式ファンド（資産成長型）
1,503,467,535円
ニッセイ／サンダース・グローバルバリュー株式ファンド（隔月予想分配金提示型）
1,215,815,313円
DCニッセイ／サンダース・グローバルバリュー株式ファンド
1,108,278,293円

損益の状況

当期（2025年3月6日～2026年3月5日）

項目	当期
(A) 配当等収益	2,243,890,452円
受取配当金	2,155,511,469
受取利息	88,327,880
その他収益金	51,103
(B) 有価証券売買損益	39,264,142,853
売買益	48,130,445,507
売買損	△ 8,866,302,654
(C) 信託報酬等	△ 19,511,961
(D) 当期損益金(A+B+C)	41,488,521,344
(E) 前期繰越損益金	61,874,304,376
(F) 追加信託差損益金	22,710,934,575
(G) 解約差損益金	△ 29,194,563,220
(H) 合計(D+E+F+G)	96,879,197,075
次期繰越損益金(H)	96,879,197,075

(注1) (B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによる損益を含みます。

(注2) (F)追加信託差損益金とは、追加設定をした価額と元本との差額をいい、元本を上回る場合は利益として、下回る場合は損失として処理されます。

(注3) (G)解約差損益金とは、一部解約をした価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

指数に関して

■ファンドのベンチマーク等について

- ・MSCI コクサイ・インデックス（配当込み、円換算ベース）

MSCI コクサイ・インデックスは、MSCI Inc.が公表しているインデックスです。同インデックスに関する著作権、知的財産権、その他一切の権利はMSCI Inc.に帰属します。また、MSCI Inc.は同インデックスの内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。なお、「円換算ベース」とは同インデックスをもとに、委託会社が独自に円換算したものです。